

令和4年度 第2回 海老名市立大谷中学校 学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和4年12月13日(火) 14:00～

2 場 所 海老名市立大谷中学校 校長室他

3 出席委員 熊澤美恵子委員長、長久栄子委員、岩崎佐容子委員、村松かおり委員
竹島和也委員 *体調不良等で当日欠席が重なった。

4 会議の内容

(1) 授業参観

一昨年度以降感染症対策の面から、生徒の活動を見て頂く機会が非常に少なかったため、授業を受ける「日常の姿」を、時間を掛けて参観して頂いた。

(2) 2学期の報告

ア 合唱祭 (R4.9.26) について

3年ぶりに開催することができた。マスクをつけた合唱ではあったが、生徒は精一杯取り組んだ。3年生に文化会館ステージで歌う経験をさせられたのは大きい。席数の関係で、3年生の保護者のみ参観する形をとった。ライブ配信までできず、後日 DVD 販売を行った。 *3年生のクラス合唱を DVD で鑑賞

イ 体育祭 (R4.10.25)

秋とは思えない激寒の中、充実した半日となった。種目を精査することで規模を縮小して実施した。平日開催だったが、多数の保護者に参観して頂いた。

ウ 稲作・稲刈り (R4.10.31)

中部営農組合のご協力のもと、予定通り稲刈りを終えた。精米も完了し、全校生徒やお世話になっている方々に配付した。人が入れ替わっても実施できる形を考えながら今年度取り組み、成果を感じることができた。

エ その他

感染症対策については、市のガイドラインに沿って学校運営を続行しているが、全体的に規制が緩和されてきたことで、生徒の活動の幅が広がっている。部活動に関しても、遠征しての活動や保護者観戦もできるようになってきた。日々練習してきたことを発揮する舞台が用意できたことは大きい。

(3) 意見交換 (授業参観の感想を含めて)

長久委員：PCを活用した授業を見てすごいと思った。年配の先生も使っている様子に、先生方も勉強しているのだと思った。

熊澤委員長：落ち着いて前向きに授業に取り組んでいた。書写の授業では私語一つなく集中していて素晴らしかった。

岩崎委員：落ち着いて楽しそうに授業をしていた。本来の形に戻って安心した。

熊澤委員長：ICTによって授業が個になっているように感じるが、学校は生徒同士で学ぶことも多い。PCを使いながら自主的な発言や学び合いの保障はどうしていくのか。

竹島教頭：道徳で ChromeBook を活用したが、グループ活動を行うことは可能。発言が苦手な生徒もネット上では意見が言い易いというメリットもある。

長久委員：最近では海老名市全体で落ち着いているのか。

村松校長：各校で抱える課題はあるが、かつてのような暴力的な事案は減り、落ち着いて活動に取り組んでいる。

竹島教頭：目に見えるものはないが、ネット上でのトラブルは増加し課題になっている。

熊澤委員長：携帯の持ち込みはどうなっているのか。また、PC室はどうなっているのか。

村松校長：非常時における必要性という意見もあるが、管理等の難しさ等も考え、持ち込みは許可していない。

竹島教頭：タブレット端末の導入に伴い、デスクトップ型のPCは撤去された。PC室は現在、オンライン配信室として利用している。
来年度9月から給食が試行的に開始される。

熊澤委員長：保護者は給食を求めている。かつて大和市でも導入時、教職員は反対していた。給食指導は学級経営の基本と言われていた。

村松校長：儀式における感染対策の押さえが変わったこともあり、卒業式・入学式に地域代表として、協議会の委員の皆様にご参加いただきたい。後日ご案内するので、お時間が合えば是非。

5 連絡

海老名市コミュニティ・スクール連絡会への参加を熊澤委員長に依頼・了承
第3回学校運営委員会

日 時 令和5年3月22日（水）15:00～

内 容 令和4年度学校評価について
令和5年度学校経営方針について